



株式会社スコヒアファーマ

2020年9月15日

GPR40 フルアゴニスト(SCO-267)の創薬化学研究に関する学会発表について

株式会社スコヒアファーマの研究グループは 2020 年 9 月 7 日～8 日に開催された EFMC-ISMC Virtual Event on First Time Disclosures & Late Breaking News において GPR40 フルアゴニストである SCO-267 を創製するに至った創薬化学研究およびその前臨床試験における薬理作用に関して口頭発表を行いました。

口頭発表演題

Discovery of SCO-267, a First-in-class GPR40 Full Agonist, as a Promising Candidate for the Treatment of Type 2 Diabetes Mellitus, Obesity, and NASH

発表資料は[こちら](#)からご覧いただけます。

SCO-267 は膵島および消化管に発現する G タンパク質共役受容体である GPR40 のファースト・イン・クラスのフルアゴニストです。SCO-267 は、GPR40 フルアゴニスト作用に基づく膵島ホルモンの分泌および GLP-1 を含む消化管ホルモンの分泌を促進し、強力な糖尿病治療効果が期待されます。また、最近弊社研究グループは SCO-267 が肥満および非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の治療薬となり得る事を報告しています。

今回の発表では SCO-267 を創製するに至った創薬化学研究が報告されています。リード化合物に対して、強力な受容体活性化を目的とした構造の最適化や、平面性の高い母骨格の飽和環への変換と適切な位置への極性基導入を組み合わせた物理化学的性質の改善を行い、ヒト GPR40 に対して強力なフルアゴニスト活性を有し、かつ医薬品候補化合物として良好なプロファイルを兼ね備えた SCO-267 を見出しました。また、SCO-267 の各種病態モデル動物に対する強力な糖尿病、肥満および NAFLD の治療効果も報告しています。

本件に関するお問い合わせ先

info@scohia.com